



茨城国体で本市選手が活躍 3選手が小田川市長を表敬訪問



賞状とメダルを手に笑顔を見せる選手の皆さん。(左から)川松さん、峰さん、山鷲さん

いきいき茨城ゆめ国体に出場し、活躍した選手の皆さんが10月18日来庁し、小田川市長に結果を報告してくれました。少年馬場馬術競技で第1位、自由演技競技で第2位と、馬術2種目で見事な成績を収めた山鷲桜子さん(県立並木中等教育学校4年次)は「国体に向けて努力してきたことで、自分の成長につながりました。さらに上を目指して頑張りたい」と笑顔を見せてくれました。ビーム・ライフル少年女子立射30発競技で3位になった峰風花さん(県立竜ヶ崎第一高3年)は「国体での入賞は大きな経験になりました。大学からはエアライフルに転向しますが、地道にコツコツ頑張って、いずれは注目される存在になりたい」と抱負を語ってくれました。バスケットボール競技少年男子で3位になった川松透也さん(谷和原中3年)は「国体では試合を重ねるごとにチームワークが高まり、自分自身も成長できたと感じた。高校でもバスケットボールを続けて、インターハイで優勝したい」と目標を語ってくれました。小田川市長は「皆さん本当に素晴らしい活躍をしてくれました。これからもそれぞれの目標に向かって頑張ってください」とエールを送りました。

バドミントン関東大会で活躍 豊小の鈴木さん、全国大会出場へ

第14回関東小学生バドミントン大会が10月19日・20日に埼玉県で開催されました。この大会に豊小学校の鈴木智子さん(6年)が、6年女子ダブルスの部で出場



し見事、3位に入賞しました。この結果、鈴木さんは12月に徳島県で開催される全国大会への出場が決まりました。鈴木さんは「全国大会出場は大きな目標だった。小学校最後に実現できてうれしい。3位以内に入賞できるよう頑張りたい」と笑顔で意気込みを語ってくれました。

◀賞状とメダルを手に笑顔を見せる鈴木さん



マイ・タイムラインを作成する参加

災害時に備え、行動計画を作成 マイ・タイムラインリーダーもサポート

「防災の日」の9月1日、谷和原公民館大会議室で、マイ・タイムライン作成講座を行いました。マイ・タイムラインとは、避難するまでの個人の防災行動計画のことです。この日は、15人の市民の皆さんが参加し、台風の接近などによって河川の水位が上昇する時に、気象庁や市が発表する「警戒レベル」に留意しつつ、避難するタイミングを検討するなど、緊急時に安全に避難ができるよう、それぞれの家族構成に合ったマイ・タイムラインを作成しました。